第3次教育振興基本計画の基本理念等に対する教育振興基本計画 庁内推進委員会の意見について

1 基本理念について

- ・案2「未来を創る人づくり」に賛成の声あり
- ・「創る」と「つくる」が韻を踏んでいて気になる
- ・案1～3のようにシンプルな方が分かりやすい
- ・これからの時代において「創」を入れていくことは意味がある

2 基本目標について

- ・第1次教育振興基本計画の基本目標として設定されていた「拓く」や「築く」に戻らない方が良いのではないか
- ・「協働」は何年も前から使われており、時代遅れに感じる部分もあるが、普遍的で今後も必要な力である
- ・「つながる」は現代において足りない部分でもあるため賛成の声あり
- ・基本目標を設定せず、基本理念を説明する言葉として「つながる」、「挑戦する」、「創造する」などのキーワードを盛り込む

3 体系図について

- ・施策を設定することで、階層が深くなり市民の方々に分かりづらくなる
- ・基本方針だけでは、市民の方々は理解できないと思われるので、施策を設定し明確にするのが良い
- ・施策は目的を明確にし、同じ方向に向かって仕事をする上で行政側として必要になるため、基本理念と基本目標の見せ方を考えた方が良いのではないか

4 支える取組について

- ・第2次教育振興基本計画では、「安心」と「協働」を教育委員会の目標として設定していたが、第3次教育振興基本計画は、幼保小連携や生涯学習等、対象が広がり要素が増えるため、支える取組は設定せず、シンプルにした方が良い

5 その他

- ・人権団体から教育振興基本計画に人権に関するものを入れるよう要請があった経緯あり

※第1次教育振興基本計画の基本方針8

「人間尊重の精神を基盤とした人権教育の充実を図ります。」

※第2次教育振興基本計画の基本目標「共生」